



第13回
東日本シニア
ボウリング選手権大会



監督会議資料

- 日時 2022年10月21日(金) 10:20～
13:45～
- 会場 ヤングファラオ 3階 会議室
- 主催 公益財団法人 全日本ボウリング協会
- 後援 公益財団法人長野県スポーツ協会
- 協力 日本ボウリング機構 (JBO)
公益財団法人ミズノスポーツ振興財団
- 主管 長野県ボウリング連盟

監督会議次第

1. 開会の辞
2. 主管代表挨拶
3. 各部注意事項説明
4. その他連絡事項
5. 質疑応答
6. 閉会の辞

会議資料

1. はじめに
2. 開会式、表彰式・閉会式
3. 各部説明
4. 場内案内図
5. 指定緊急避難場所
6. 感染リスクの高まる「5つの場面」

配付品

1. 監督章
2. 監督会議資料

はじめに

1. 監督会議には各団体1名の出席をお願いいたします。
2. 今大会は新型コロナウイルス感染症予防ガイドラインに基づき、無観客で競技を行います。
3. 監督、選手、引率者、大会関係者等特別に許可を得た者以外の入場は全てお断りします。
4. 初回入場時に新型コロナウイルス感染症リスクチェックシートを提出して下さい。
提出がない場合は、場内へ入場することはできません。選手の署名が必要ですのでご注意ください。
※健康管理表については提出の必要はありません。
5. 入場時、体温測定を行います。37.5度以上の方の入場は固くお断りします。アルコール消毒液も設置しますので、出入場の際は必ず手指の消毒をして下さい。また、体調不良等がある場合は必ず辞退して下さい。
6. 大会初日の入場時に、大会プログラム・参加賞等と共に監督・選手・引率者・大会関係者等には、「IDカード」を配布します。場内では必ずIDカードを着用して下さい。IDカードの使い回しによる「なりすまし行為」は禁止します。
会場内の管理のため、それぞれ部門ごとに色分けがしてあります。来場者ごとにIDカードをお渡しします。

・女子シニア・グランドシニア	監督・選手・引率者	IDカード	・・・	ピンク
・男子シニア	監督・選手・引率者	IDカード	・・・	ブルー
・男子グランドシニア	監督・選手・引率者	IDカード	・・・	グリーン
・大会関係者、監督章		IDカード	・・・	イエロー

IDカードは回収しませんので、各自お持ち帰り下さい。
(ボウリング場・周辺地域に捨てて帰らないで下さい。)
IDカードの再発行は、監督を通じて大会運営本部へ申告してください。
所定の申請書に必要事項を記入の上、再発行手数料(300円)をお支払い頂きます。
7. 競技が終了した選手・引率者は、2階コンコースに留まらず、3階の「選手・監督控室」に移動するか、若しくは退場して下さい。
8. ボール拭き用タオルと筆記用具は各自で用意して下さい。
9. ボウリング場内では、マスクの着用を徹底して下さい。フェイスシールド・フェイスガード・透明マスク類ではなく、「マスク」の着用をお願いします。また、着用の際は鼻・口をしっかり覆うように着用して下さい。
競技中(投球の待ち時間含む)のマスク着用も義務付けします。ご協力をお願いします。
10. 競技開始前の挨拶における握手、ハンドタッチ(グータッチを含む、他選手と肌と肌が接触する行為)は禁止します。競技中の声出し、声援も禁止いたします。
11. その他、新型コロナウイルス感染症予防策ガイドラインを遵守して行動をお願いします。ボウリング場外においても、「新しい生活様式」に基づき、新型コロナウイルスに感染しないための最大限の努力を行って下さい。
12. 感染リスクの高まる「5つの場面(別紙)」にもくれぐれも注意して下さい。

【開会式次第】

1. 開式通告
2. 国歌「君が代」吹奏
3. 大会会長挨拶
4. 閉式通告

○ 開会式について

1. 開会式は、ヤングファラオ（長野市高田字久保 1174）で行います。
2. 開会式には、女子選手参加の各県監督と女子選手全員が参加して下さい。選手は、午前 11 時に第 1 回戦第 1 ゲーム投球レーンのボウラーズベンチに着席してお待ち下さい。なお、2 9 レーンから 3 2 レーンは開会式中央（役員席）になりますので、該当レーンの選手はコンコースにてご参加下さい。
3. 各県監督は、開会式中央付近のコンコースにて参加して下さい。
4. 開会式終了まで、ボールはボールバックから出さないで下さい。ボールバックはベンチ後方に整理しておいて下さい。
5. 入場行進は行いません。
6. 今大会では、都道府県連盟旗は使用いたしません。
7. 国歌吹奏時はベンチ内、コンコースでそれぞれ起立し、姿勢を正して国旗に注目ください「斉唱」ではありません。発声しないで下さい。

【表彰式・閉会式次第】

1. 開式通告
2. 成績発表ならびに表彰式
4. 閉会挨拶
7. 閉式通告

○ 表彰式・閉会式について

1. 表彰式・閉会式は、10月23日（日）12:00 を予定しています。表彰対象の選手全員がマスクをして参加して下さい。
2. 閉会式には入賞選手全員がユニフォーム、ボウリングシューズ着用の上、参加して下さい。
※必ず各自のボウリングシューズを着用して下さい。ハウスシューズの貸出しは行いません。

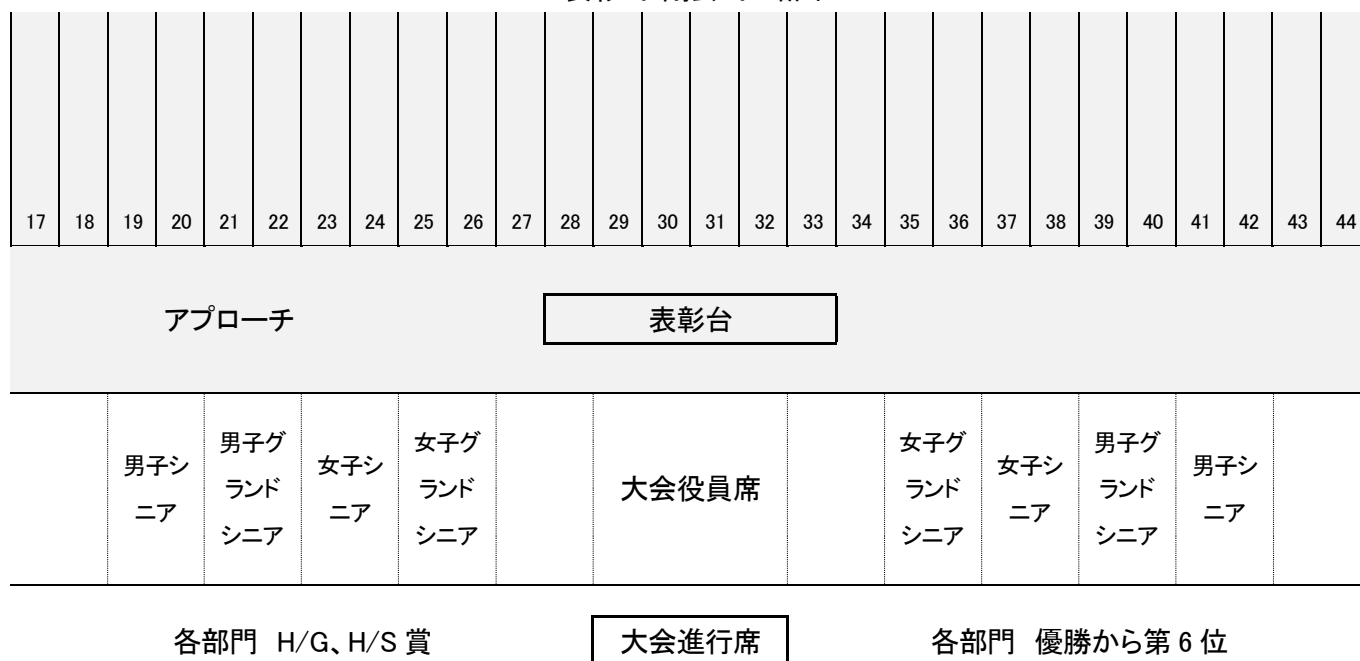
- 表彰式・閉会式に参加する入賞該当選手は11:50になりましたら、優勝～6位の選手は35レーンから42レーンのボウラーズベンチへ集合し、着席して下さい。ハイゲーム・ハイシリーズの選手は19レーンから26レーンのボウラーズベンチに着席して下さい。

表彰は各部門のハイゲーム・ハイシリーズ、各部門の優勝から第6位の順に行います。女子グランドシニア→男子グランドシニア→女子シニア→男子シニアの順で表彰します。

- 表彰される選手は、駆け足で表彰位置へ移動し、整列して下さい。表彰終了後に写真撮影を行いますので、指示があるまで表彰位置から動かないで下さい。写真撮影終了後は、元のボウラーズベンチに戻って下さい。
- 表彰式にもマスクを着用してご参加下さい。写真撮影時のみマスクを外して下さい。閉会挨拶の時から、入賞選手はボウラーズベンチ内で起立して下さい。
- 表彰時、オフィシャルカメラマン及び入場を許可されたマスコミ以外の写真撮影は禁止します。オフィシャルカメラマンの撮影した写真はJBC公式フェイスブックへアップロードしますので、そちらをご参照下さい。

第13回東日本シニアボウリング選手権大会

表彰式・閉会式 略図



※ 最高年齢者特別表彰について

- 最高年齢者特別表彰は、式典としては行いません。監督にお渡ししますので、監督から該当選手へお渡し下さい。今大会の該当選手は以下の通りです。

男子	三重県	磯部 恭万 選手	86歳
女子	静岡県	板垣 愛子 選手	84歳

【各部説明資料】

総務部

1. 大会プログラム・参加賞・IDカードは、会場入口で個別に配布します。
2. 大会運営本部（記録室）は、3階中央付近（会議室）に設置します。
3. 進行席は、30レーン後方付近に設置します。大会中は、緊急の場合を除き、個人の呼び出しはいたしません。
4. 大会期間中、監督は、会場を離れないようにお願いします。監督章は各監督が付け、会場を離れる場合は必ず代理者に監督章を引き継いで下さい。なお、正規に登録された監督が会場内にいる場合、原則として正規に登録された監督が監督章を着用して下さい。また、監督章を引き継ぐことができるのは、その時間に会場への入場が許可されている方のみとします。
5. 監督・選手の控室は、3階に設置します。2階競技フロアから階段を上がって右側の部屋になります。
6. 大会中は会場内での携帯電話の使用及び、ボウラーズベンチ内へ持込を禁止します。やむを得ず持ち込む場合は電源スイッチを切るかマナーモードにして下さい。
7. 各選手の健康管理には充分御注意ください。万一、大会期間中に会場内での事故や病人が発生した場合は、大会運営本部まで御連絡下さい。
8. ボール置き場は、2階競技フロア（54レーン後方のコンコース階段室奥）及び3階に設置します。3階のボール置き場は、2階競技フロアから階段を上がって右奥の部屋になります。なお、いずれも施錠等は出来ませんので、貴重品は置かないようにして下さい。また、ボール置き場には貴重品を置かないで下さい。
9. ボウラーズエリアへのボール持込は、4個以内とします。ダブルボールバック2つ、あるいはトリプルボールバック1つとシングルボールバック1つで運搬するなど、見た目にも4個以内であることが分かるようにしてください。競技中のボール入れ替えは可能ですが、競技が遅延しない範囲で行ってください。5個以上の持ち込みが判明した場合、ボールを戻していただくよう競技役員より指導を行う場合がありますので、ご注意下さい。
10. 会場にボールを送る場合は、20日（木）午後以降に会場に届くように指定して下さい。届いたボールは、ボール置場に保管します。復路の宅配便は、クロネコヤマトのみ（着払い25kg）の取り扱いとなります。他の運送業者の往復便については各自で手配して下さい。取扱いは10月23日（日）午後から業者が受取りに来ます。伝票をボール置場に用意しますので、ボールバックに添付して下さい。
11. 大会期間中、貴重品類については各自で責任を持って管理して下さい。万一、盗難等のトラブルが発生しても、責任は負いかねます。
12. 大会中の使用ボールの損傷については、一切責任を負いませんので予めご了承下さい。
13. ゴミ・飲み物の容器等は、その都度、各自の責任で必ず始末して下さい。また、飲み物類はボウラーズベンチ後方に置き、コンコース側で飲んで下さい。

14. 大会期間中、鉛筆等の準備はありません。各自で筆記用具を持参して下さい。
15. 駐車場は、ボウリング場以外のテナントも併用しているため、事前に配布しました「駐車許可証」をダッシュボード上に外から確認できるように置いて駐車して下さい。
16. 各シフト3G目終了後、ボックス内の消毒作業を行います。競技が終了した選手は次のレーンへ移動し、場内放送があるまではコンコース後方でお待ち下さい。

競技部・審判部

1. 各連盟の登録選手氏名および投球シフト・レーンNo.等はプログラムに記載されている通りです。誤字、脱字等がありましたら監督会議終了後に申し出て下さい。
2. 競技受付は行いません。入り口での「検温＝競技受付」とします。
3. 選手氏名は、事前に提出された参加申込書に基づいてコンピューターに入力されています。競技開始前に、モニター画面に表示しますので、名前等の間違いがありましたら審判員に申し出て下さい。
4. JBC会員証・ボール検査合格証は、選手各自が携帯して下さい。
5. 競技中審判員の立会いが必要な場合は、手を振ってお知らせ下さい。
6. 1投目投球前の明らかなピン脱落、ピン倒れは同ボックス内での了解を得てリセットを行なって下さい。また、マシントラブルの場合は、先にトラブルボタン押し、解決しない場合は、手を振って審判員またはセンタースタッフを呼んで下さい。
7. 投球後のコンピューターのスコアは、各自で確認して下さい。尚、スコアの訂正は審判員立会いのもとで行って下さい。
8. 競技の進行が著しく遅れているボックスには、スローボウリング（競技規則第134条）を適用します。
9. ハンドコンディショナー類は、ボウラーズエリア内への持ち込みが禁止されています。ボウラーズエリア後方に置いて下さい。
10. 監督がボウラーズエリアに入る場合は、監督章を必ず着用して下さい。監督章を着用していない方は、ボウラーズエリア内へ立ち入らないで下さい。
11. 決勝出場選手の入場時間には次点第1位・第2位の選手の入場を認めますが、遅刻等による繰上げがなかった場合、速やかに退場していただきます。なお次点第3位以下の繰上げは行いません。

記録部・広報部

1. 選手入場時に個人集計用紙（提出用）を各選手に配布します。選手は3回戦終了後サインをして大会運営本部へ提出して下さい。記録の控えとしてプログラムに記入欄を設けておりますのでご利用下さい。
2. スコア集計は基本的にコンピューターの結果で行いますが、個人集計用紙（提出用）と照合して

成績に反映します。

3. ゲーム終了後のコンソール操作は全て審判員・センタースタッフが行いますので、選手はコンソールに触れないで下さい。
4. 予選における同順位、同スコアの場合は競技会規則133条に基づいて行います。
5. 大会の成績ならびに決勝出場者の発表は、掲示板に掲示するとともに長野県ボウリング連盟のホームページにアップします。記録に対する訂正・異議申し立ては、監督を通じて記録部まで申し出て下さい。
6. 大会の最終成績も長野県ボウリング連盟のホームページにアップしますので、必要な方はホームページからダウンロードをお願いします。また、大会の最終成績は、大会終了後、各団体メールアドレス宛にメールにて送付します。

褒賞部

1. JBC褒賞記録が出た場合は、審判員に申し出て褒賞申請書を受け取り、必要事項を記入して審判員に提出して下さい。記録を確認後、各連盟を通じて褒賞バッジをお渡しします。
2. 表彰式は、下記の通り行います。
 - (1) 部門毎 ハイゲーム・ハイシリーズ
 - (2) 部門毎 優勝 ～ 第6位

認証部

1. 原則、ボール検量の当日検量は行いません。選手は事前に各都道府県にてボール検査合格証の発行を受けて下さい。ボール検査合格証の紛失等により当日ボール検査が必要な場合は主管役員へ申し出て下さい。この場合、検査料は、1個につき500円です。この大会中のみ有効の当日合格証発行いたします。
2. 会場に持ち込んだすべてのボールを競技開始前に大会認証部で必ず登録をして下さい。なお、ボールの追加登録は原則として認めません。2個以上のボールを使用する場合は2個目からは1個につき500円の登録料を添えて登録して下さい。
3. 5個以上のボールを持ち込まれた選手は、5個目から特別保管料として1個につき1,000円を徴収します。

個数	1個	2個	3個	4個	5個	6個	7個以上
登録料	0円	500円	1000円	1500円	2000円	2500円	500円ずつUP
保管手数料	0円	0円	0円	0円	1000円	2000円	1000円ずつUP
合計	0円	500円	1000円	1500円	3000円	4500円	1500円ずつUP

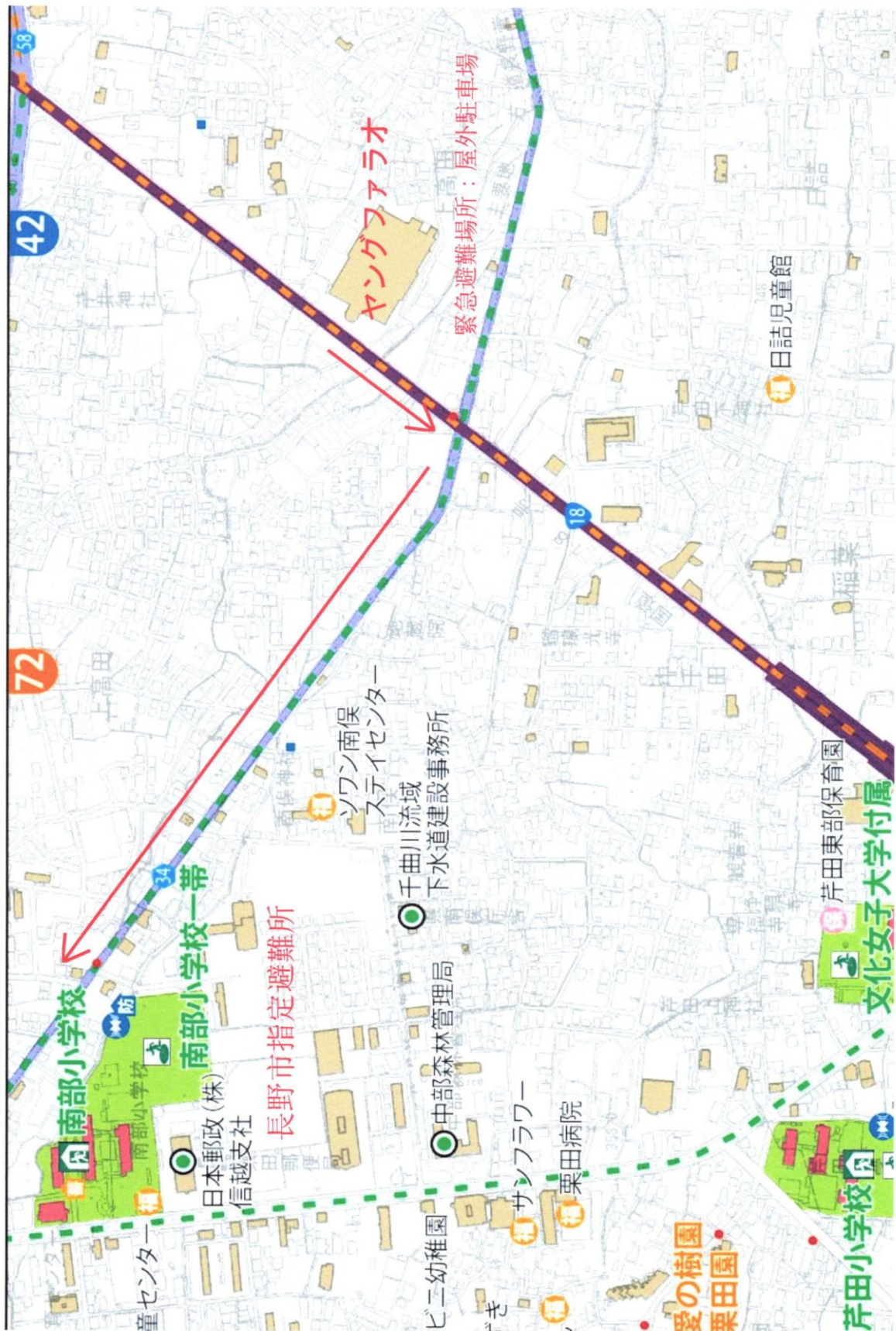
4. ボール登録には、開催案内に添付した「使用ボール登録証データ」を利用し、事前の記入をお願いします。大会当日、会場での記入はくれぐれもお控え下さい。使用ボールの登録証は1枚の

み印刷して持参し、ボール登録受付へご提出して下さい。※JBCホームページからダウンロードができます。

5. おつりが発生しないよう、料金表に基づき、事前のご準備をお願いします。原則、両替もお断りします。
6. 競技中に無作為に選手を抽出し、ボール検査を実施します。シフト終了後、主管役員より指名された選手は速やかにボール検査に協力して下さい。登録されていないボールを会場に持ち込んだ場合、大会で記録したそれまでの記録は全て無効となりますので、注意して下さい。
7. 2020年8月1日より「ボウリング施設、設備及び競技用具認証規格」が改訂され、今大会も新規格が適用となりますので、ご注意下さい。
8. 大会認証報告
 - (1) 大会名 第13回東日本シニアボウリング選手権大会
 - (2) 競技場名 ヤングファラオ (OD60レーン)
 - (3) 公認競技場番号 第117-16号
 - (4) 認証有効期限 2023年 3月31日
 - (5) 大会使用ピン JBC認定 第44号ピン (ウィンサム メイプルリーフ)

緊急避難場所（一時避難場所） 「ヤングファラオ屋外駐車場」

長野市指定避難場所 「長野市立南部小学校」 長野市大字鶴賀 550-1



感染リスクが高まる「5つの場面」

場面①

飲酒を伴う懇親会等

- 飲酒の影響で気分が高揚すると同時に注意力が低下する。また、麻酔が鈍麻し、大きな声になりやすい。
- 特に数居などで区切られている狭い空間に、長時間、大人数が滞在すると、感染リスクが高まる。
- また、回し飲みや箸などの共用が感染のリスクを高める。



場面②

大人数や長時間におよぶ飲食

- 長時間におよぶ飲食、接待を伴う飲食、深夜のほしご酒では、短時間の食事と比べて、感染リスクが高まる。
- 大人数、例えば5人以上の飲食では、大声になり飛沫が飛びやすくなるため、感染リスクが高まる。



場面③

マスクなしでの会話

- マスクなしに近距離で会話をすることで、飛沫感染やマイクロ飛沫感染での感染リスクが高まる。
- マスクなしでの感染例としては、屋カラオケなどでの事例が確認されている。
- 車やバスで移動する際の際の車中でも注意が必要。



場面④

狭い空間での共同生活

- 狭い空間での共同生活は、長時間にわたる閉鎖空間が共有されるため、感染リスクが高まる。
- 寮の部屋やトイレなどの共用部分での感染が疑われる事例が報告されている。



場面⑤

居場所の切り替わり

- 仕事での休憩時間に入った時など、居場所が切り替わると、気の緩みや環境の変化により、感染リスクが高まることがある。
- 休憩室、喫煙所、更衣室での感染が疑われる事例が確認されている。

